

MOBILIO  
**Spike**

PRESS INFORMATION 2002.9.18

**HONDA**  
The Power of Dreams

本田技研工業株式会社 広報部  
〒107-8556 東京都港区南青山 2-1-1  
企業広報 TEL(03)5412-1512/FAX(03)5412-1545  
商品広報 TEL(03)5412-1514/FAX(03)5412-1515  
URL <http://www.honda.co.jp/>



## 開発にあたって

いま、趣味や遊びを通して自分らしさを感じたいという人々が多くなっています。「そのような人々にピッタリくるクルマとは」というのが、Spike開発の原点でした。

一口に趣味や遊びと言ってもそれはかなり広範囲にわたります。

私たちは、そうした多種多様な要望に応えるクルマがどうあるべきか議論を重ねました。

その結果、“趣味の聖域”あるいは“個人のこだわり”の象徴とも言える

“Garage”（ガレージ）を開発のキーワードにおき、

「ただ広い」だけとか、「ユニークなスタイリング」だけを求めるのではなく、

「クルマで遊ぶ」ことを大切にするお客様の期待に

正面から応えられる新価値のクルマをめざし、総力を挙げて開発を進めました。

革新スモールを生み出してきたグローバル・スモールプラットフォームと

それにふさわしいパワートレインの開発や、

際立ったスタイリングを生み出したことなどが、

コンセプト具現化の大切な要素となったのは言うまでもありませんが、

なによりも、Spikeの開発に携わった一人ひとりが、

常に遊び心を秘めた人たちであったことが新価値創造に導いたのだと思います。

Spikeは、英語で釘など先の尖ったものを意味します。

すなわち「何事にもこだわりを忘れずに尖っていたい」という人達の

みずみずしい感性を象徴した車名としたのです。

創意と工夫を凝らして様々なアイデアを具現化してくれたプロジェクトメンバー、

そして開発に協力をいただいたすべての方々へ感謝します。

最後に、“趣味や遊びに使える便利な道具”として、

Spikeに共鳴していただくお客様が、新しい“自分らしさ”を感じていただけるなら、

開発者としてこれ以上の喜びはありません。

開発責任者 安田浩志



安田浩志（やすだ ひろし）（株）本田技術研究所 主任研究員

1982年、本田技研工業（株）入社、同年 本田技術研究所 配属  
入社以来 ボディ設計を担当。

'98 HR-VのLPL代行、'02 モビリオのLPL代行を担当。

今回、モビリオ スパイクのLPLを務める。

趣味はバーベキュー等、子供と遊ぶこと。愛車はステップワゴン、ドマーニ。

Hondaは、新しい驚きと価値を提案する  
新世代のスモールカーとして「SMALL MAXシリーズ」を展開しています。  
Hondaの考えるスモールカーの理想を求めたパーソナルMAX「フィット」に始まり、  
毎日の生活シーンで楽しく快適に使いこなせるファミリーMAX「モビリオ」と続き、  
そして今回、その第3弾として、趣味や遊びの世界を広げる  
ホビーMAX「モビリオ スパイク」を発表することとなりました。  
“スモールでもここまで大きく遊べる”  
“スモールだからこんなに楽しい”。  
Hondaは、スモールの新しい可能性を、また大きく開きました。

開発にあたって	2
コンセプト	3
テクノロジーダイジェスト	5
カーゴ	7
スタイリング	13
キャビン	15
走行性能	17
安全性能	19
環境性能	20
装備／諸元	21

コンパクトなボディに  
限りないキャパシティと遊び心を備えた、  
新しいクルマのカタチです。

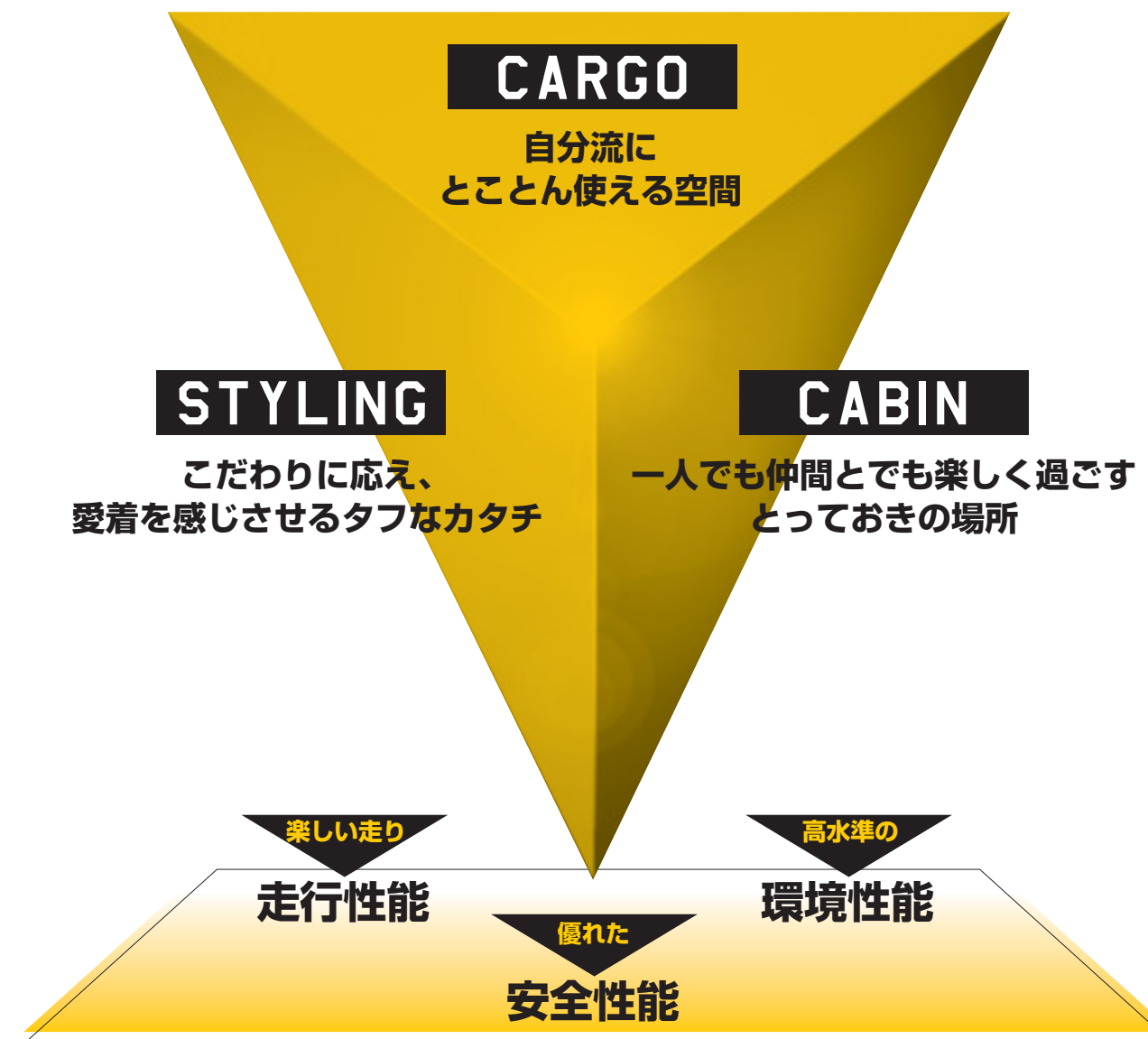
“趣味の世界に浸り、本気で遊ぶためのクルマ”、  
“自分だけの遊びのためにとことん使えるクルマ” があったら、  
毎日をもっと元気に、ワクワクした気持ちで過ごせるだろう、とHondaは考えました。  
自分の愉しみや趣味に熱中する生活を送りたいと願っている人たち。  
好きなことや興味のあることに憧れを抱き、心躍らせる人たち。  
そのような人々の思いに応えるために、  
『ガレージボックス』をコンセプトに、  
限りない遊びのキャパシティを備えたクルマの実現をめざしました。

『ガレージボックス』具現化のためのテーマは、

- カーゴ：自分流にとことん使える空間。
- スタイリング：こだわりに応え、愛着を感じさせるタフなカタチ。
- キャビン：一人でも仲間とでも楽しく過ごすとおきの場所。
- Hondaならではの走行性能・安全性能・環境性能。

これらの達成のために、高効率パッケージングを可能にする  
グローバル・スモールプラットフォームをベースに、  
それぞれの趣味や遊びのシーンで自分らしく多彩に使いこなせる  
“ホビーMAX” という価値をもつ「モビリオ スパイク」を完成させました。  
このクルマから、趣味や遊びに熱中できる生活を  
楽しむ人たちが広がればうれしい限りです。

# GARAGE BOX



MOBILIO  
**Spike** 誕生

ネーミングの由来：「スパイク(Spike)」とは、英語で釘、先の尖ったもの。「何事にもこだわりを忘れず尖っていたい。」そんな冒険心や個性を大切にするクルマ、という意味を込めました。

# CARGO

自由な発想で自分流に使える、  
“遊べる” 機能・性能を  
コンパクトボディに凝縮しました。

「モビリオ スパイク」は、コンパクトなボディの中に、大きく“遊べる” 機能・性能を凝縮するために、Hondaの革新的技術「グローバル・スモールプラットフォーム」を採用。低床、センタータンクレイアウトなど、このプラットフォームの優位性を最大限活かし、広大でフレキシブルなカーゴスペース、のびのびとした居住空間、さらにそれらを大切に包み込むような存在感のあるデザインを実現しています。

## 自分流にとことん使える空間、フリーアレンジスペース

- きっちりすみずみまで積める、スクエアな大容量カーゴ。
- 乗り降り、積み降ろしもラクラク、リア両側スライドドア
- クラス初\*！パワースライドドア（リア左側/Wタイプに標準装備）
- 2アクション・ダイブダウン機構/チップアップ機構付リアシート
- クラストップレベル\*のカーゴスペースと進化したスペース・アレンジ

## ULTRA CARGO

- UTILITY MODE** 広大なカーゴスペースのユーティリティモード。
- LONG MODE** 助手席を倒して、長尺物も余裕のロングモード。
- TWIN MODE** チップアップ機構で、もう一つのカーゴスペースが生まれるツインモード。
- REFRESH MODE** セミフラットで、ひと休みのリフレッシュモード。
- ADJUST MODE** 3人乗りで、荷物もたっぷりのアジャストモード。

\*5ナンバー 5人乗り 排気量1.5ℓ クラス

■遊びを充実させるアイデア機能いっぱいのリアエンドユーティリティ



## グローバル・スモールプラットフォーム

# STYLING

こだわりに応え、  
愛着を感じさせるタフなカタチ

- 存在感のある個性的な**メタル・インゴットスタイル**
- 重厚感を醸し出す、斬新な極太リアクォーターピラー
- 個性で選べる、全10色の新鮮ボディカラー

# CABIN

一人でも仲間とでも楽しく過ごす  
とっておきの場所

- タフ&クールなインテリアデザイン
- ゆったりくつろげる**大型アームレスト付フロントベンチシート**
- スポーティ&ムーディなインストルメントパネル

**楽しい走り** 目的地までのワクワクする気持ちを増幅する、楽しい走りを実現。

**走行性能**

**VTEC**

- 新開発1.5ℓ VTECエンジン
- ホンダマルチマチックS+7スピードモード
- 優れた経済性、低燃費17.2km/ℓ\*
- 遊びのフィールドを広げるリアルタイム4WDも設定

\*FF車(10・15モード走行燃料消費率/国土交通省審査値)

**優れた** リアルワールド での衝突安全性能を追求。

**安全性能**

**G-CON**  
G-CONTROL TECHNOLOGY

- Gコントロール技術による優れた衝突安全性能
- 現実の事故実態に基づく、CAR to CAR衝突実験を実施
- 歩行者傷害軽減ボディ/頭部衝撃保護インテリア/頸部衝撃緩和フロントシート

**高水準の** 高水準の環境性能を追求。

**環境性能**

**Honda e-TECH**  
ECOLOGY CONSCIOUS TECHNOLOGY

- 全タイプ「優-低排出ガス」認定を取得
- 全タイプ平成22年燃費基準に適合
- リサイクル可能率90%\*以上を実現
- 鉛の使用量を96年レベルの1/3以下に削減

\*Honda独自の算出基準による



積み降ろしのしやすさと、操作のしやすさ。  
遊びの時間を無駄にしないための、工夫と設計。

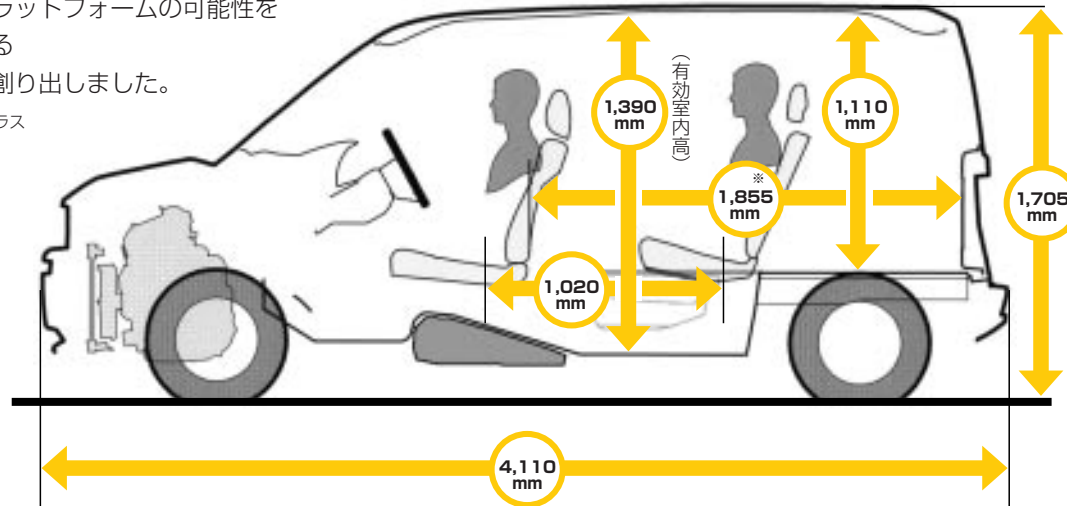


**グローバル・スモールプラットフォームを採用し、クラストップレベル\*のカーゴ&居住スペースを実現。**

高水準の衝突安全性を追求しながらフロントのショートノーズ化を図り、コンパクトなボディサイズの中に大きな居住スペースとカーゴスペースを確保。しかもフューエルタンクをフロントシート下に配置したセンタータンクレイアウトにより、多彩なカーゴアレンジとフラットなカーゴスペースを実現しました。

また低床によって、より高い室内高・荷室高も確保。グローバル・スモールプラットフォームの可能性を最大限活かし、広く使えるカーゴ&居住スペースを創り出しました。

※5ナンバー 5人乗り 排気量1.5ℓクラス



※1,855mmはHondaが想定した、日本人男性のフロントシート着座位置を基準として測定した値です。助手席を最前までスライドした場合の数値は1,945mm、助手席を最後端までスライドした場合の数値は1,705mmです。9/18発表の資料では※「フロントシートを最後端まで下げた状態」でしたが、訂正いたしました。  
(数値はHonda測定値。FF マイクロアンテナ、ルーフレール、サンルーフ非装着車)

**きっちりすみずみまで積める、スクエアな大容量カーゴ。**

2名乗車(ユーティリティモード)時で、2ℓクラスSUVをもしのぐ1,045ℓという大容量カーゴスペースを実現。さらにテールゲート開口部の幅は1,235mm、高さ1,005mmと、使い勝手に優れた開口部設計です。低床と相まって、さまざまな大きさ、カタチの遊び道具をたっぷりきっちりとラクに積むことができます。

(数値はHonda測定値。容量はVDA方式による)

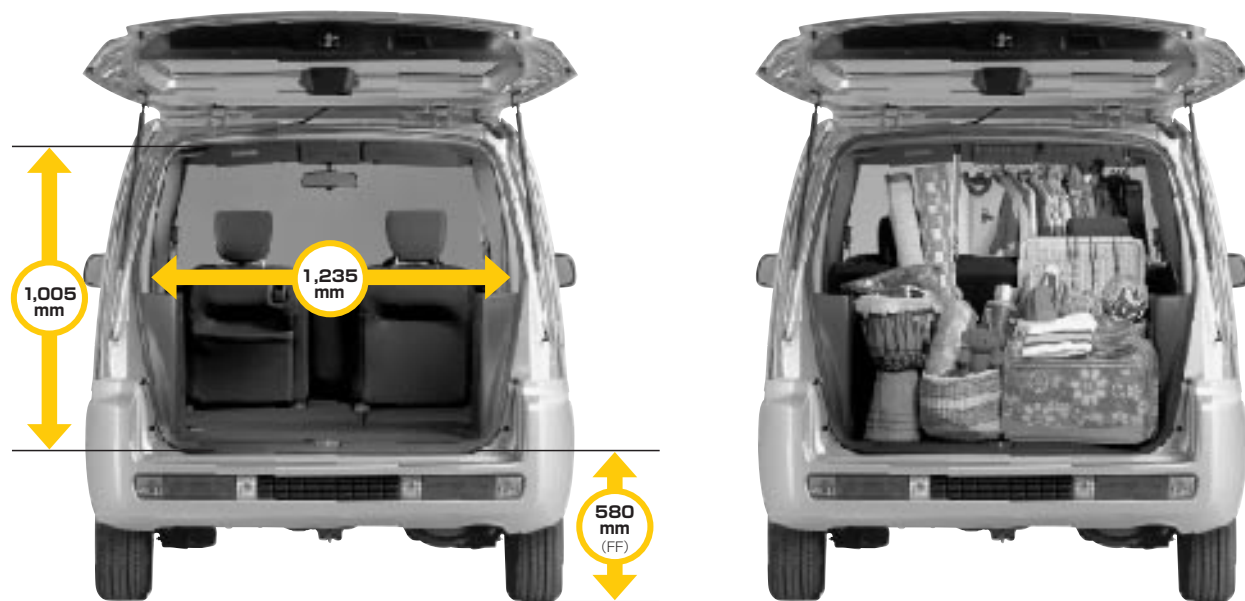


Photo:Aタイプ(FF) 小物類は撮影のために用意したものです。

**乗り降りも積み降ろしもラクラク、リア両側スライドドア。**

狭い駐車場で便利なスライドドアを、リア両側に設置しました。開口部は幅570mm、高さ1,140mm、ステップ高わずか405mm(FF車)。この大きな開口部と低床設計のため、乗り降りや荷物の積み降ろしもラクに行うことができます。遊びのためのウエアを身に付けた状態でも、容易に乗り降りができるほど。また、リアシートをチップアップした状態(ツインモード時)で、両側のスライドドアを開ければ、片側からもう片側へ通り抜けも可能です。

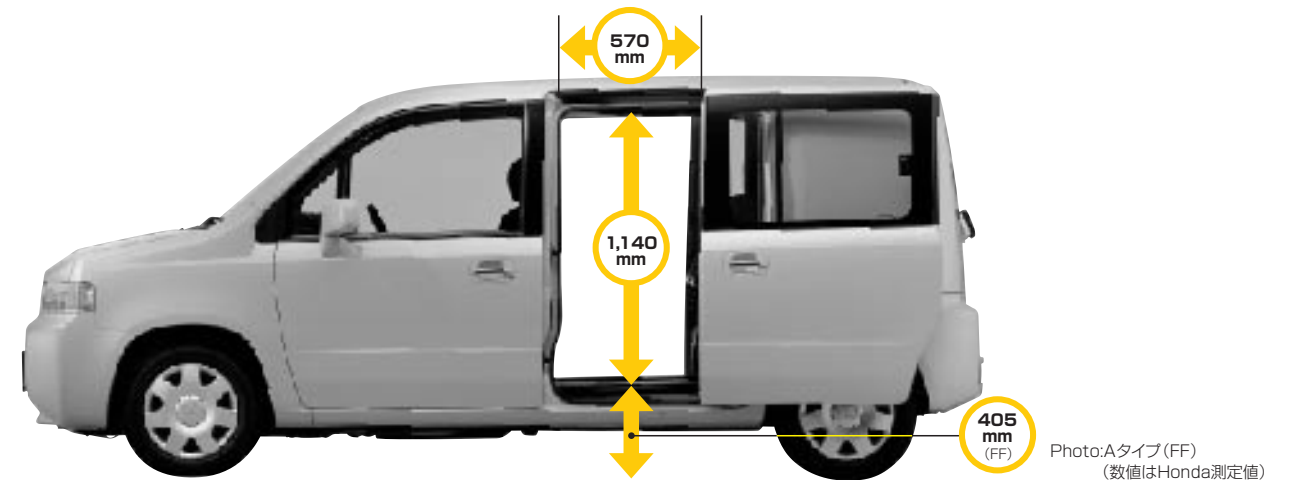


Photo:Aタイプ(FF) (数値はHonda測定値)

**開閉のしやすさも追求。クラス初\*のパワースライド機構とイージードアクローザー。**

両側スライドドアの左側には、チカラを使わず開閉できるパワースライド機構を装備。キーレスエントリーシステムのリモコンや運転席のスイッチ、内外側のドアハンドルで操作でき、荷物や遊び道具をかかえている時にも便利です。さらに右側には、スライドドアを半ドアの位置まで閉めると、自動的に閉まるイージードアクローザーを装備しました。

(Wタイプに標準装備) ※5ナンバー 5人乗り 排気量1.5ℓクラス



Photo:Wタイプ(4WD) オプション装着車

大きな空間を、さらに大きくフレキシブルに使える  
ウルトラカーゴ。

より簡単に変幻自在のスペースを可能にした、ULTRA CARGO。

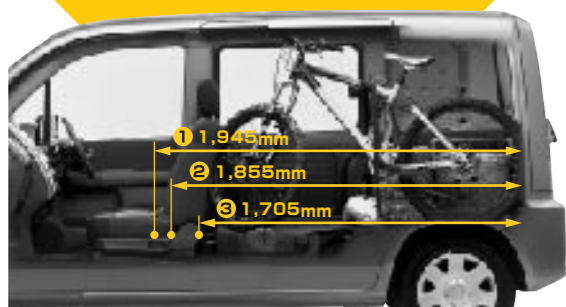
フィットで好評の簡単多彩なシートアレンジを、カーゴスペースの視点から進化させ、多彩な使い方に対応できるスペースアレンジを実現しました。自分のこだわりグッズや遊び道具に合わせて、さまざまな変化が可能。自分流のカーゴスペースを自在に創ることができます。

## UTILITY MODE

広大なスペースの  
ユーティリティモード

リアシートをダイブダウンすれば、フラットで広大なスペースに。カーゴ奥行き1,855mm\*。

※①は助手席最前スライド時の数値 ②はHondaが想定した日本人男性のフロントシート着座位置を基準として測定した数値 ③は助手席最後スライド時の数値  
9/18発表の資料では※「フロントシートを最後までさげた状態」でしたが、訂正いたしました。



## LONG MODE

長尺物も余裕の  
ロングモード

リアシートをダイブダウンし、助手席をフルリクライニングすれば、最大カーゴ奥行き2,620mmの長さ。サーフボードやスキー、釣り竿など、長尺物も余裕で積載できます。



## TWINMODE

もう一つのカーゴスペースの  
ツインモード

リアシートをチップアップすれば、高さ1,390mm\*のもう一つのカーゴルームが出現。背の高い荷物はもちろん、ラクな姿勢での着替えも可能です。

※有効室内高(サンルーフ非装着車)



## REFRESH MODE

セミフラットで、ひと休みの  
リフレッシュモード

リアシートをリクライニングさせ、フロントシートのヘッドレストを外せばフラットにすれば、ゆったりくつろげるスペースが生まれます。



## ADJUST MODE

3人乗りで、荷物もたっぷりの  
アジャストモード

6:4分割可倒式のリアシートの片側(左側)をダイブダウンすれば、3人乗車で遊び道具を満載できるスペースに。マウンテンバイク3台の積載も可能です。



Photo:Aタイプ(FF) 写真は合成によるものです。小物類は撮影のために用意したものです。数値はHonda測定値。

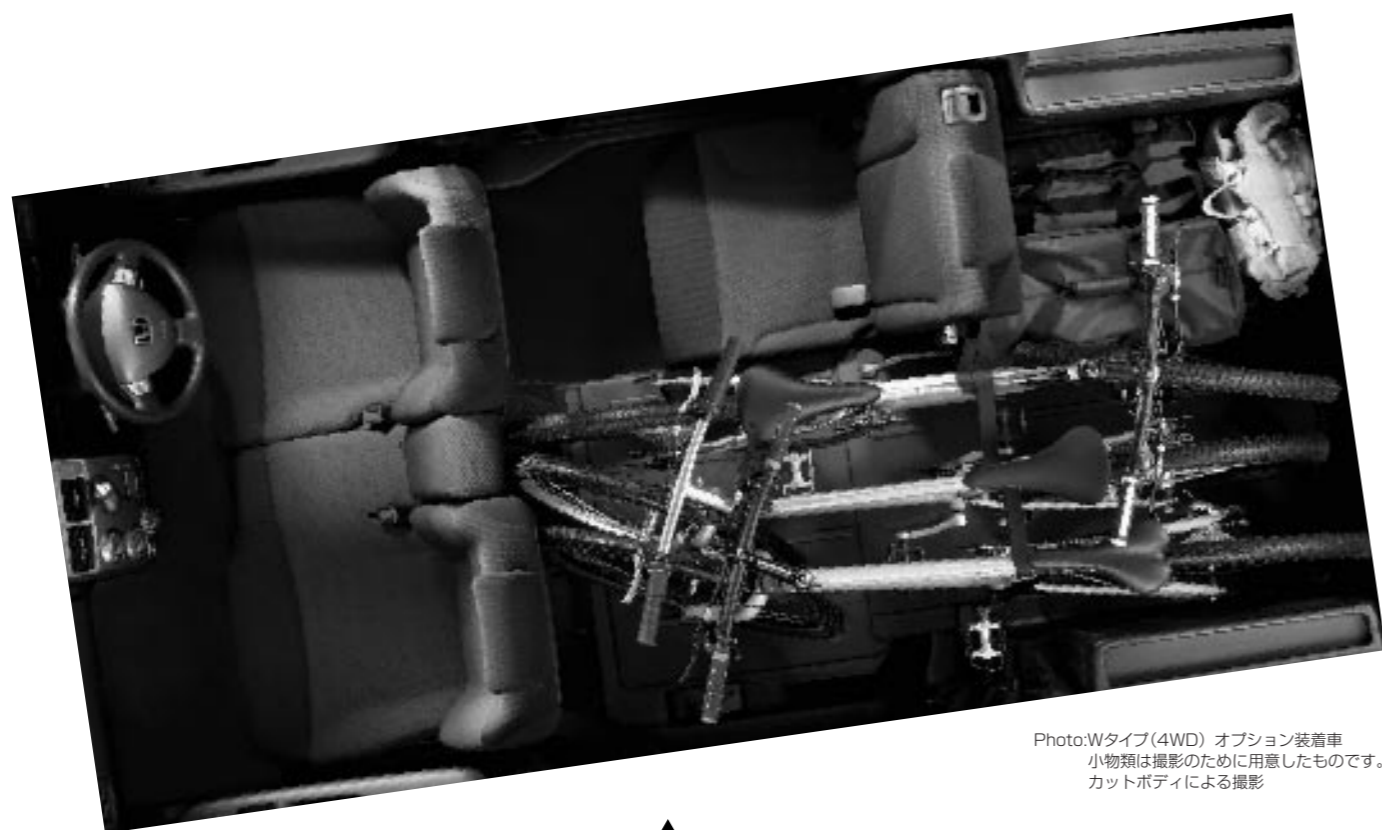


Photo:Wタイプ(4WD) オプション装着車  
小物類は撮影のために用意したものです。  
カットボディによる撮影

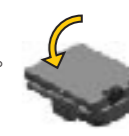
シートアレンジの操作は、ますますイージー&スピーディに。

■2アクション操作で、リアシートを格納するダイブダウン機構。

① リアシートのヘッドレストを前に倒します。



② シートバックを前方いっぱい倒します。



■リアシートを簡単にはね上げるチップアップ機構。

「はね上げ方」

① 座面を引き上げます。



② フットを格納しながら、座面をシートバックに押しつけると、固定されます。



「戻し方」

① フットをいっぱい開き、座面を静かに倒します。



② フットをガイドに入れ、ガイドからフックが出ていることを確認します。





使う人のアイデア次第で、  
遊びをさらに楽しくさせる便利な機能を満載した  
リアエンドユーティリティ。

#### ウェットスーツなどがかけられる、テールゲートフック。

最大5kgまでの重量に耐えられるフックを、テールゲートの2箇所に設置しました。  
荷物の積み降ろしにじゃまにならないよう位置も考慮。  
例えば、ウェットスーツを干したり、電池式のランタンを下げたり、  
便利に使うことができます。  
また、テールゲートフックにもものをぶら下げても、  
テールゲートが閉まることのないよう、はめ込み式のストッパーも装備しています。



#### 座ってひと休みができる、低床のカーゴフロア。

グローバル・スモールプラットフォームの特長のひとつである低床設計は、  
カーゴフロアの使い方を広げました。  
例えば、腰掛けて遊びの準備をしたり、  
会話を楽しんだりするスペースとしても使うことも可能です。

#### 荷物の出し入れをスムーズにする、倒立タイプダンパー。

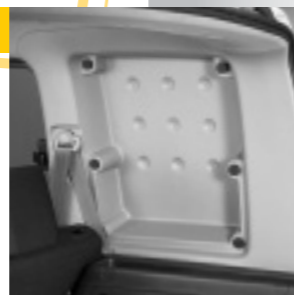
テールゲートのダンパーに、飛び出しの少ない  
ボディラインに沿った倒立タイプを採用。  
ダンパーが荷物に引っかかりにくく、スムーズな積み降ろしが可能です。



クォーターリッド(Cキット)

#### アイデア次第で自由に使える、ブラケット付のフリースペース。

個性的な外観を印象づける極太のリアクォーターピラー。  
その内側には、使い方自由自在のスペースを設けました。  
大きさはおよそA3縦サイズ。  
6箇所のブラケット付なので、DIY感覚でアレンジできます。



#### 汚れてもすぐ拭ける、プレイングボード付カーゴ。

思い切って遊びのために使い尽くしてもらうために、  
泥や汚れ、水滴などもふき取りやすい表皮材を採用。  
多少の汚れは気にせず、遠慮なく荷物を積むことができます。

(カーゴネット+クォーターリッド+AC100V電源がセットでメーカーオプション (Wタイプ、AタイプにCキットとして設定))



#### 何かと役立つ収納スペース、リッド付カーゴサイドライニングポケット。

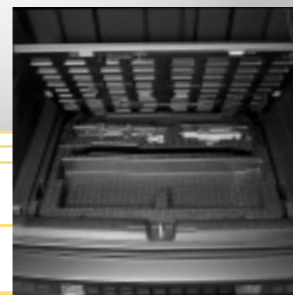
小物の整理整頓のために、隠しポケットを設置しました。  
Wタイプは右側に、Aタイプ、Yタイプは左右両側に装備。  
ものが落ちにくいようゴムバンド付です。



写真は右側で開口時

#### 日頃使わないものは、カーゴフロア下収納スペースへ。

普段使用しないものは、すっきり収納できるように  
カーゴフロア下に収納スペースを設けました。  
容量はたっぷり入る16.5ℓ (FF Honda測定値)。  
三角表示板などをきっちりすっきり収納することができます。



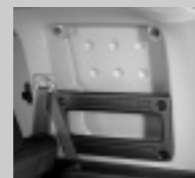
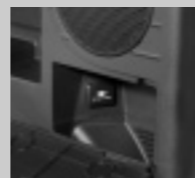
## KIT OPTION

### C-KIT

Wタイプ、Aタイプに  
メーカーオプション

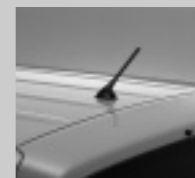


プレイングボード付カーゴ

クォーターリッド  
グローブなど小物の  
収納に便利です。カーゴネット  
走行中、荷物が移動  
するのを防ぎます。AC100V電源  
余分なコードは右側  
カーゴサイドライニング  
ポケット内に収納可能。

### A-KIT

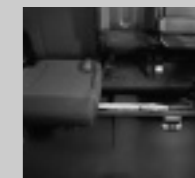
Aタイプに  
メーカーオプション

プライバシーガラス  
(リアドア/テールゲート)

マイクロアンテナ

### R-KIT

Wタイプ、Aタイプに  
メーカーオプション

後席アンダートレイ  
傘やサンダルなどの  
収納に便利。

ルーフレール

自分だけのこだわりや個性を映し、  
大事なものを包み込む、シンプルでタフなスタイリング。

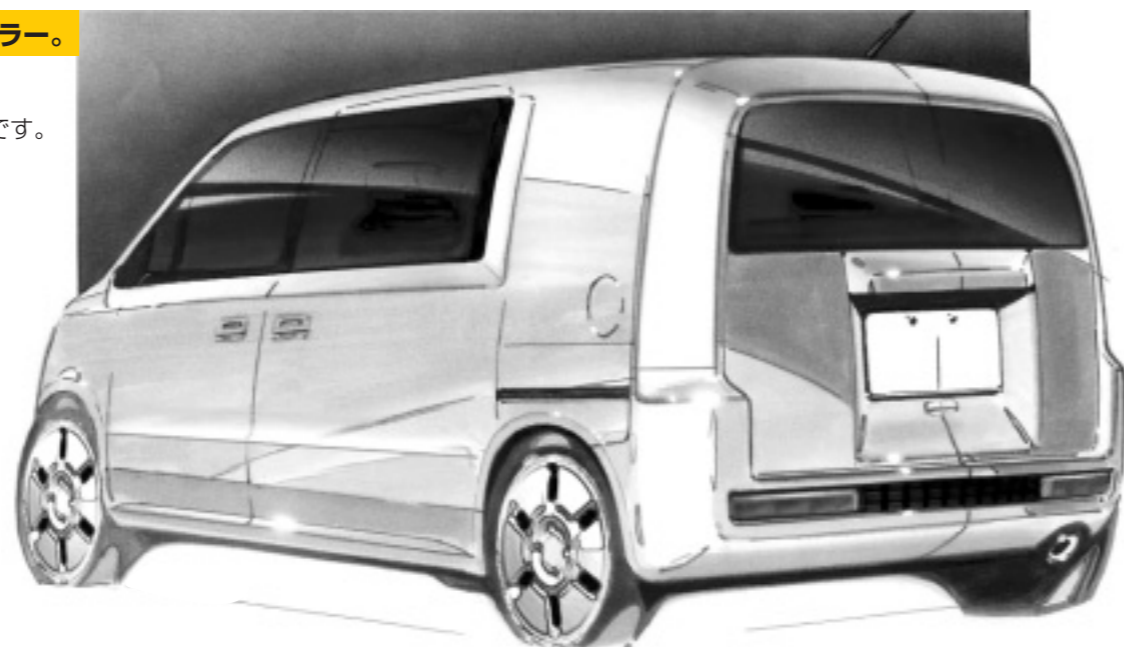
**目立つ×こだわる。機能的で個性的なメタル・インゴットスタイル。**

こだわりのアイテムがあふれたガレージのような、  
そして使うたびに愛着を呼ぶ硬質なツールボックスのような、  
タフでシンプルなデザインをめざしました。  
自分の趣味やこだわりをアピールできる、街でも遊びのフィールドでも人目を引く存在感。  
凝縮感のあるコンパクトなボディサイズの魅力をフルに活かし、  
個性的なメタル・インゴットスタイルを創り上げました。



**重厚感を醸し出す、斬新な極太リアクォーターピラー。**

スタイリングの最大の特徴は、  
タフなイメージを伝える極太のリアクォーターピラーです。  
大きな面積を質感高く仕上げ、  
堂々とした存在感と重厚感を醸し出しています。  
しかも、このピラーの内側には、  
フレキシブルな収納スペースが用意され、  
利便性もしっかり追求しています。



**4灯式ヘッドライトを採用した、シャープなフロントマスク。**

薄型の4灯式ヘッドライトを採用し、  
シャープできりっとした表情を表現しています。  
配光性にもきわめて優れ、安心な夜間走行を支えます。  
また、フロントグリル部は、タフネス感を強調した  
ブラック基調のシンプルなデザイン。  
フロントマスクを引き締めるとともに、  
存在感を主張するよう仕上げています。



ディスチャージヘッドライト  
(Wタイプ、Aタイプにメーカーオプション)

**大切なものをしまうガレージの扉のように、すっきりスタイリッシュなリアビュー。**

リアは、遊びの夢や可能性を広げてくれる、  
大きなテールゲートが際立つデザインとしました。  
リアコンビネーションランプをバンパーに埋め込み、  
薄型横一文字のシャープなリアビューを完成。  
ランプ反射面にキラキラ輝くアルミ蒸着リフレクターを採用し、  
洗練された印象を醸し出しています。また、  
フロントグリルに合わせたブロックデザインをあしらいました。  
さらに、バンパー中央部にも、  
フロントグリルと同様のデザインを施し、  
一体感・BOX感あるカタチを創り上げました。



**個性で選べる、全10色の新鮮ボディカラー。**

メタル感あるカラーから、いままでにない色調のカラー、  
スタンダードなカラーまでカラフルな全10色を用意しました。  
自分のこだわりでいろいろ選べるボディカラーです。

- タフタホワイト ●ミラノレッド ●プリリアントホワイト・パール ●サテンシルバー・メタリック
  - ナイトホークブラック・パール ●ガラバゴスグリーン・メタリック ●ビビッドブルー・パール
  - エフェクトブルー・メタリック ●ショアラインベージュ・メタリック ●スカイブルー
- (Yタイプはタフタホワイト、サテンシルバー・メタリックの2色のみの設定)



一人のゆったりした時間、  
そして、仲間との楽しい時間をもたらす  
とっておきの場所。

**タフ&クールなインテリアデザイン。**

室内全体はブラックを基調にした  
タフ&クールなデザイン。  
大人のこだわりに応える  
ガレージボックスコンセプトに  
ふさわしい飽きのこないデザインを  
貫きました。

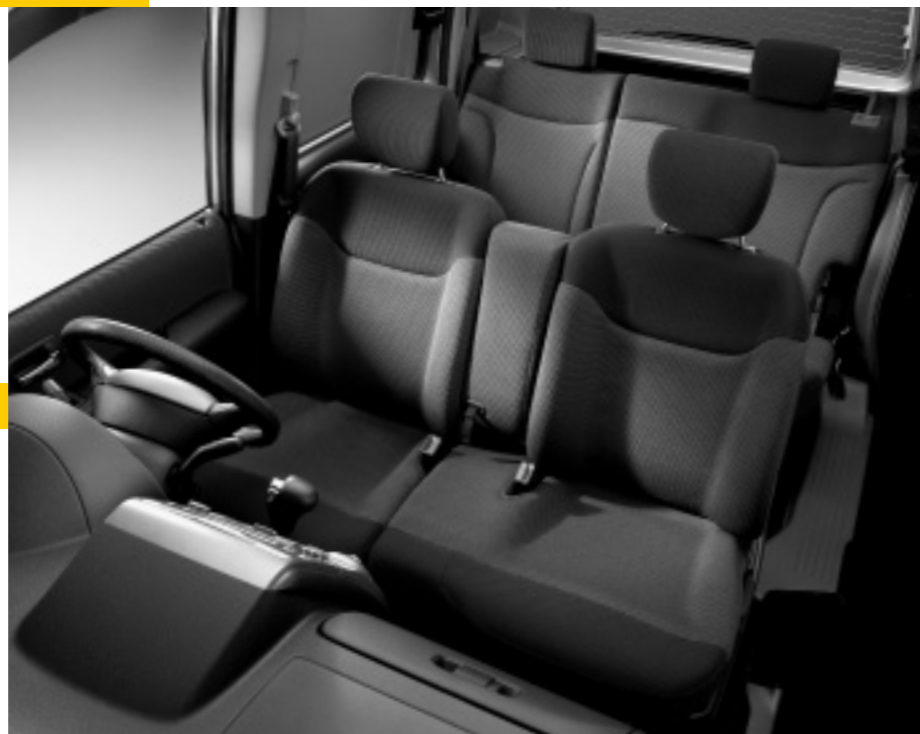


Photo:Wタイプ(4WD) オプション装着車 カットボディによる撮影

**余裕たっぷりのビッグな快適空間。**

グローバル・スモールプラットフォームが  
もたらした、ビッグな室内スペース。  
スパイクはその多くをカーゴスペースに  
アレンジできる設計ですが、  
5名乗車時の居住空間も余裕たっぷりです。  
特にヘッドクリアランスや  
足下スペースは、のびのび。  
荷物だけでなく、乗る人にも快適な室内です。

**ディンプル調シートファブリックを使った、  
ゆったりくつろげる大型アームレスト付フロントベンチシート。**

フロントシートには、たっぷりのサイズ、しっかりとした剛性を持ち、  
さらに可倒式大型アームレストが付いたベンチシートを採用。  
目的地までのドライブ時間も、より親密で楽しい時間に変えてくれます。  
シートファブリックには、クッション性のある  
凹凸形状のディンプル調生地を採用。  
クールなブラックカラーでまとめました。



Photo:Wタイプ(FF) オプション装着車 カットボディによる撮影

**使いやすさと遊び心にあふれた、スポーティ&ムーディなインパネ。**

黒を基調にしたインストルメントパネルに新鮮なアクセントを与える、  
メタル調のセンターパネル。(Lパッケージはハイグロスタイプのサイドガーニッシュ)  
オーディオやエアコン、シフトレバーなどを  
使いやすくレイアウトし集中させました。  
メーターは、スポーティなホワイト3眼\*。  
チェッカー模様をあしらった文字板が、  
爽快な走りをイメージしています。  
夜間には、新色のレッドイルミネーションが  
ムーディな雰囲気を演出します。 \*Wタイプ、Aタイプに標準装備



Photo:Wタイプ(4WD) オプション装着車 カットボディによる撮影

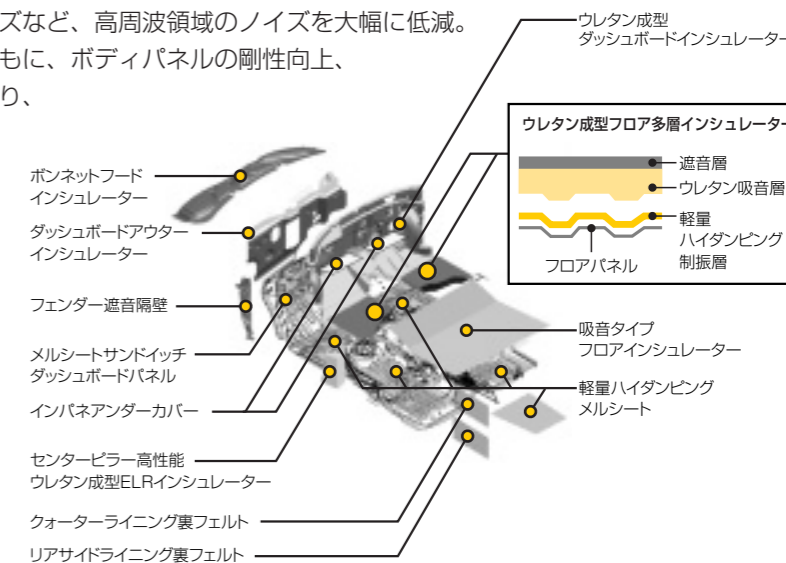
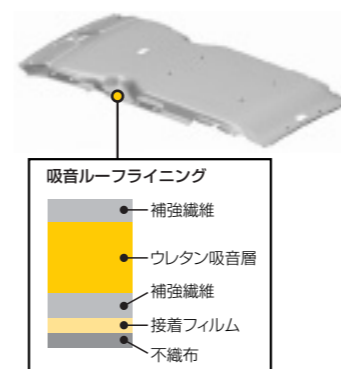
**パーソナル空間を際立てる、ドリンクホルダーイルミネーション。**

助手席用のドリンクホルダー部にイルミネーションを設置しました。  
メーター照明とコーディネートしたやわらかなレッドのイルミネーションが、  
前席をムーディな空間に演出します。  
遊びの世界から帰る時間も、楽しい余韻を残しながら移動することができます。  
(Lパッケージに標準装備)



**仲間とのコミュニケーションが弾む、優れたNV性能。**

特にロードノイズや加速時のエンジンノイズなど、高周波領域のノイズを大幅に低減。  
エンジン本体の振動・騒音を低減するとともに、ボディパネルの剛性向上、  
最新の軽量&高効率な防音材施工などにより、  
ハイレベルな静粛性を実現しています。



**優れたヒーター&クーラー性能、しかも使いやすい空調システム。**

夏の遊び、冬の遊びにも対応でき、それぞれのオンシーズンに  
快適に移動できるよう高性能空調システムを採用しています。  
高効率熱交換器、大風量、前後左右最適配風により、広い室内でも快適な暖房を実現。  
同時に、快適な温度にすみやかに到達する、優れたクーラー性能を備えています。  
また、機能的な3連ダイヤル式を採用し、操作性も追求しています。



マニュアルエアコン



オートエアコン  
(Lパッケージに標準装備)

**大きく開く、大型電動スモークドガラス・サンルーフ  
(インナーライドタイプ/チルトアップ機構付)。**

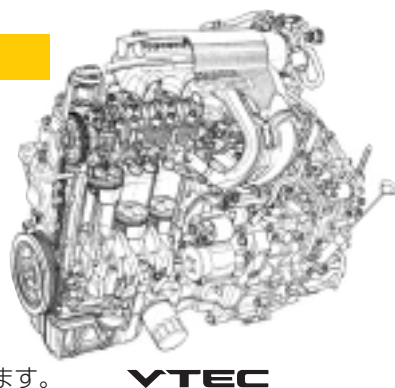
室内をより開放的にする大開口のサンルーフ。  
爽快なオープンエアクルージングが楽しめます。  
(Wタイプ、Aタイプにメーカーオプション)



# 新開発1.5ℓ VTECエンジンを搭載。 目的地までのワクワクする気持ちを増幅する、 楽しい走りを実現。

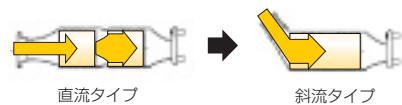
## 爽快な走りを実現する、新開発1.5ℓ VTECエンジン。

遊びのフィールドまで余裕でこなす楽しい走りを実現するために、エンジンを新開発。フィット、モビリオに搭載したi-DSIの低燃費&排出ガス低減技術に加え、アルミロッカーアームなどを採用し、スパイクにふさわしい新しい1.5ℓ VTECエンジンを完成させました。急速・高効率な燃焼を徹底的に突き詰め、出力・燃費・エミッションのハイバランスを達成。中高速域の高トルク・高出力特性、全域ストイキ燃焼ながらリーンバーンエンジンに迫る低燃費、全タイプ「優-低排出ガス」認定などを実現しています。



### ■i-DSIから継承した低燃費&排出ガス低減技術

- 最適スワール形成  
吸気側バルブ休止VTECに加え、インテークポート形状の最適化により、燃焼室内にスワール(水平渦)を形成させ、急速燃焼に寄与する技術。
- コンパクト燃焼室  
バルブ挟み角を30度にする事で、燃焼室をコンパクトにし、燃焼効率を向上させる技術。
- コンパクトSOHCヘッド  
狭角バルブ配置を実現したコンパクト燃焼室を中心に、ヘッド全体を小型化する技術。
- 摺動部低フリクション化  
摺動部のフリクションを大幅に低減させる技術。
- 大量EGRシステム  
吸入時のポンピングロスを低減し、燃費を向上させる技術。
- ピストンMoS<sub>2</sub>ショット  
ピストンスカート部に固体潤滑材として知られる二硫化モリブデン微細粉を投射し、大幅にフリクションを低減する技術。
- 2モードクーリングシステム  
冷間時の暖気を促進させ、フリクションを低減する技術。
- 斜流コンバーター  
排出ガスの浄化効率を高める技術。



1.5ℓ VTECエンジン主要諸元	
種類	直列4気筒SOHC 4バルブ
総排気量 (cm <sup>3</sup> )	1,496
内径×行程 (mm)	73.0×89.4
圧縮比	10.4
最高出力 (kW [PS] / rpm) ネット値	81 [110] / 5,800
最大トルク (N・m [kg・m] / rpm) ネット値	143 [14.6] / 4,800
燃料消費率 (km/ℓ)	17.2*

\*FF車 (10・15モード走行燃料消費率/国土交通省審査値)

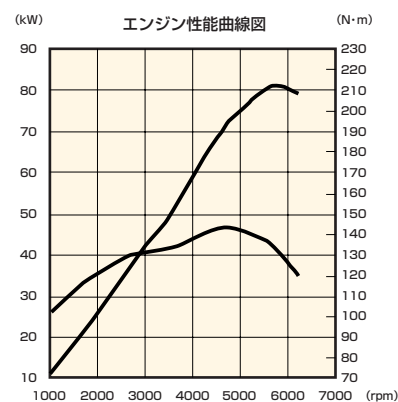


Photo:Aタイプ (FF) オプション装着車



## イージー&ファンな走りを実現する、 ホンダマルチマチックSに7スピードモードを設定。

ドライバーの走行感覚にマッチしたスムーズな走行を発揮するHondaの新世代CVT (無段変速オートマチックトランスミッション)、ホンダマルチマチックSを全車に搭載。さらに、Wタイプ、Aタイプには遊び感覚いっぱいの7スピードモード (7速オートシフトモード、7速マニュアルシフトモード) を設定し、3つの走行モードが楽しめます。スイッチは、操作しやすくステアリングコラムに設置しました。

**CVTモード (自動無段変速)**  
リニアな走行フィールをもたらすCVT。DレンジまたはSモード時に7スピードモードメインスイッチを押すと、7速オートシフトモードへ。

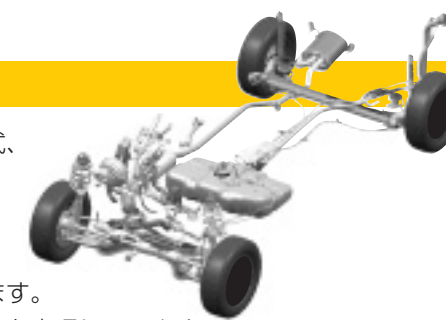
**7速オートシフトモード**  
車速とアクセルの踏み込みに応じて自動シフトアップ・ダウンします。7速オートシフトモード時にステアリングシフトスイッチの (+)・(-) を押すと、7速マニュアルシフトモードへ。変速段数はシフトインジケータに表示。

**7速マニュアルシフトモード**  
ステアリングシフトスイッチのマニュアル操作でシフトアップ・ダウンします。シフトUP (+) を押すと1段上に、シフトDOWN (-) を押すと1段下の変速段数に移行。マニュアルシフトモード時はマニュアルシフトモード表示灯が点灯。

■「7速オートシフトモード」「7速マニュアルシフトモード」時に、7スピードモードメインスイッチを押すと、「CVTモード」に戻ります。

## 一体感、安定感を求め、最適チューニングを施したサスペンション。

サスペンションはモビリオと同様の、フロントにマクファーソンストラット式、リアにH型トーションビーム式を採用。基本部分をモビリオ共通とし、スプリングレート、ダンパー減衰力をスパイク専用最適チューニングを施しました。これにより、しなやかな乗り心地としっかりとした操縦安定性を両立しています。さらに、リアフロアビームを採用し、より剛性感と一体感のある走行フィールを実現しています。



## 自然な操舵フィーリングを実現したEPS (電動パワーステアリング)。

モビリオに採用したEPSシステムに、スパイク専用チューニングを施し、さらに熟成させました。小舵角域からの特性を変更し、低速から高速域まで自然ですっきり、しっかりとした操舵フィーリングを実現しています。また、EPSはエンジンの負荷を低減し低燃費に貢献しています。

## デュアルポンプシステム 4WD。

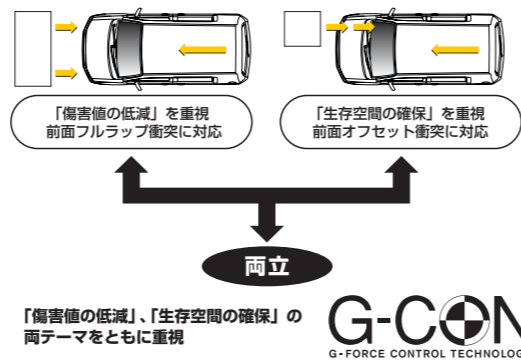
軽量コンパクトで定評のリアルタイム4WDシステム。頼もしい走破性や快適な走り、低燃費や静粛性にも優れています。(全タイプに設定)



# 乗員から歩行者までの傷害軽減のために、リアルワールドでの衝突安全性能をハイレベルに追求。

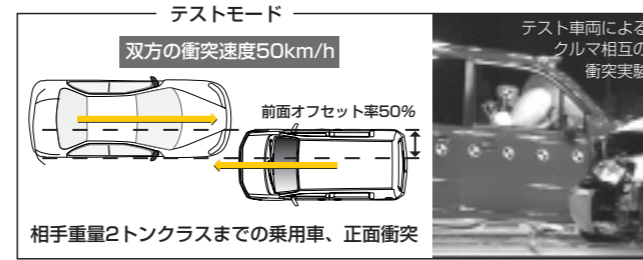
## 「傷害値の低減」と「生存空間の確保」を高水準で両立するHonda独自のGコントロール技術による優れた衝突安全性能。

Hondaは衝突安全において、乗員に対する「傷害値の低減」が課題となる前面フルラップ衝突と、「生存空間の確保」が課題となる前面オフセット衝突の2つの課題を高水準でクリアすることをめざし、独自のGコントロール技術で対応しています。スパイクは、前面フルラップ衝突55km/h、前面オフセット衝突64km/hに対応する新・衝突安全設計ボディを実現。側面55km/h、後面50km/hの衝突にも対応しています。



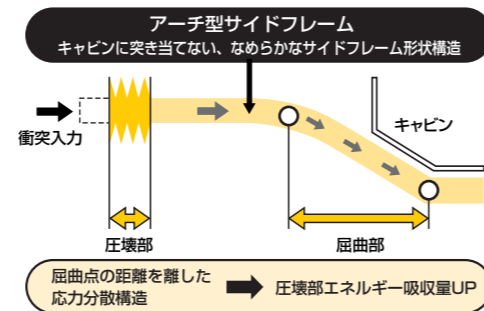
## リアルワールドを想定し、CAR to CAR衝突実験を実施。

Hondaは、リアルワールドの衝突安全研究を推進するために、クルマ相互の衝突実験を実施。事故統計の分析から、「相手重量2トンクラスまでの乗用車、双方の衝突速度50km/h、50%前面オフセット衝突」という独自の研究目標を設定しています。Hondaは事故実態の再現性を含めた安全研究をクルマづくりに取り入れ、クルマ社会の事故、傷害のさらなる軽減をめざしています。



## ショートノーズと衝突安全性能を両立する、新エネルギー吸収構造。

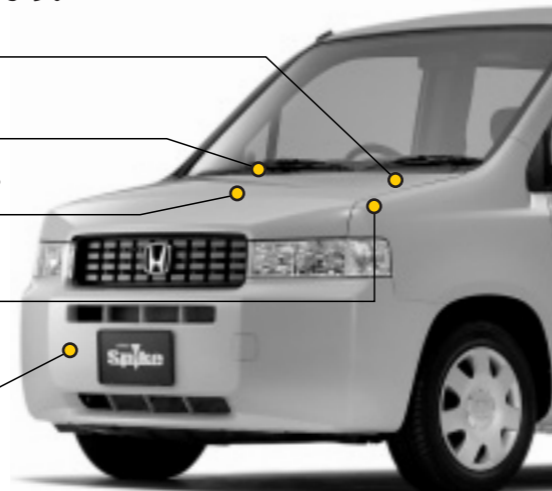
前面衝突に対し、フロントになめらかな形状のアーチ型サイドフレームを採用。2つの屈曲点を離すことにより、衝突時の応力を効果的に分散。サイドフレーム自身がほとんどの衝突エネルギーを吸収するため、短いストロークで効果的なエネルギー吸収を実現しました。さらにアーチ形状により、キャビンへの侵入量も大幅に低減しています。



## 頭部や脚部に対する衝撃吸収構造を採用した、歩行者傷害軽減ボディ。

歩行者衝突時の傷害軽減をめざした、歩行者傷害軽減ボディ。ダメージを最も受けやすい頭部はもちろん、脚部にまで傷害軽減部位を拡大しています。

- **ボンネットヒンジ部衝撃吸収構造**  
ボンネットの取付ヒンジ部を変形しやすい構造とし、万一の衝突時に衝撃を吸収します。
- **衝撃吸収ワイパーピボット**  
ピボット軸（旋回軸）を変形しやすい構造とすることで、万一の衝突時に衝撃を吸収します。
- **衝撃吸収ボンネット**  
エンジンなどとボンネットフードの間に空間を確保し、衝撃を吸収する構造としています。
- **衝撃吸収フェンダー**  
フェンダーの取り付けブラケットを変形しやすい構造とすることで、万一の衝突時に衝撃を吸収します。
- **衝撃吸収バンパー**  
バンパーフェイスとビームの間に空間を確保し、衝撃を吸収する構造としています。

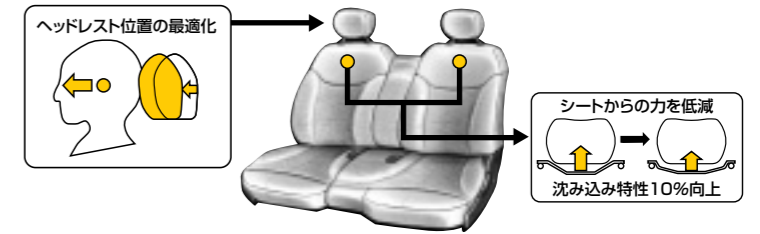


## 室内でも衝突時の衝撃を緩和する、頭部衝撃保護インテリア。

室内のルーフサイドや各ピラー内部に衝撃吸収材を内蔵。衝突時に乗員頭部への衝撃を緩和します。

## 頸部への負担を低減する、頸部衝撃緩和フロントシート。

後方からの衝突時に頭部と体は、別々の力を受けるため、頸部への負担は大きくなってしまいます。そこで、衝突時に体を沈み込ませる特性をシートバックに持たせるとともに、ヘッドレストの取り付け角度を最適化し、頸部にかかる負担を低減しています。



## 充実の安全装備。

- 運転席用&助手席用SRSエアバッグシステムを標準装備。
- 前席用i-サイドエアバッグシステム(助手席乗員姿勢検知機能付)をWタイプ、Aタイプにメーカーオプション。
- フロント3点式ロードリミッター付プリテンショナーELRシートベルトを標準装備。
- EBD(電子制御制動力配分システム)付ABS+ブレーキアシストを標準装備。
- ISO FIX対応チャイルドシート固定専用バー(リア左右席)+テザーアンカー(リア左右席用)を標準装備。
- ディスチャージヘッドライト(ロービーム)をWタイプ、Aタイプにメーカーオプション。

# 高水準の環境性能を追求。



## 全タイプ「優-低排出ガス」認定を取得。

エンジン本体の高効率燃焼をはじめ、後方排気システムによる触媒の早期活性化などにより、排出ガスのクリーン化を実現しています。



平成12年排出ガス規制のHC、NOxについて、規制値を50%以上下回る優秀な環境性能を達成した車両に与えられます。

## 全タイプ平成22年燃費基準に適合。

熟成された高効率な燃焼技術により、FF車で17.2km/ℓ、4WD車で15.2km/ℓという低燃費を実現。(10・15モード走行燃料消費率/国土交通省審査値)

## リサイクル可能率90%以上を達成。

内外装部品の多くにリサイクル性に優れた樹脂素材を使用。さらに、樹脂部品への識別番号表示、解体・分解性向上の工夫などにより、クルマ全体で90%以上\*のリサイクル可能率を達成しました。\*Honda独自の算出基準による

## 鉛レス化を推進し、鉛使用量1/3化を達成。

ラジエーターやバッテリー端子など、さまざまなパーツで鉛の使用量を大幅に削減。鉛の使用量を96年レベルの1/3以下に達成しました。  
■ 経済産業省「リサイクルイニシアチブ」による業界目標は、2005年末までに96年レベルの1/3以下をめざすものです。



主要装備

# EQUIPMENT.

● は標準装備 ◎ はメーカーオプション(ご注文時にお申し付けください。)

タイプ	W		A		Y	その他の全タイプ標準装備
	FF/4WD	Lパッケージ FF/4WD	FF/4WD	Lパッケージ FF/4WD	FF/4WD	
安全装備	運転席用&助手席用SRSエアバッグシステム	●	●	●	●	●リア3点式ELR / ALR(チャイルドシート固定機構) シートベルト(中央座席は2点式マニュアル)
	前席用1サイドエアバッグシステム(助手席乗員姿勢検知機能付)	◎※1	◎※1	◎※2	◎※2	●アジャスタブル・シートベルトショルダーアンカー(フロント)
	EBD(電子制御制動力配分システム)付ABS+ブレーキアシスト	●	●	●	●	●シートベルト締め忘れ警告灯(運転席)
	フロント3点式ロードリミッター付プリテンションナー-ELRシートベルト	●	●	●	●	●ドアビーム ●室内難燃材 ●チャイルドブルーフ
	頸部衝撃緩和フロントシート	●	●	●	●	●ハイマウント・ストップランプ
	ISO FIX対応チャイルドシート固定専用バー(リア左右席)+テザーアンカー(リア左右席用)	●	●	●	●	●テールゲートストッパー
	ディスチャージヘッドライト(HID)(ロービーム)	◎	◎	◎※3	◎※3	●電動パワーステアリング(チルト機構付)
	ホンダ・DVDナビゲーションシステム(MD/CDプレーヤー&AM/FM/TVチューナー&AV入力端子付)	◎※4	◎※4	◎※3 ※4	◎※3 ※4	●パワーステアリング(運転席、運転席挟み込み防止機構付)
	AM/FMチューナー付CDプレーヤー(AUX<オーディオ外部入力>端子付)	◎※5	◎※5	◎※3 ※5	◎※3 ※5	●パワーステアリングスイッチ照明(運転席)
	4スピーカー	●	●	●	●	●パワードロック(テールゲート連動)
快適装備	電波式キーレスエントリースystem(アンサーバック&ウエルカムランプ機能付)	●のスタート/77期間機能付	●のスタート/77期間機能付	●	●	●ウォッシャー付リアワイパー
	ボディ同色電動格納式リモコンドアミラー	●	●	●	●	
	大型電動スモークガラス・サンルーフ(チルトアップ機構付)	◎※1	◎※1	◎※2	◎※2	
	パワースライドドア<タッチセンサー&挟み込み防止機構付>(リア左側)	●	●			
	イージードアクローザー(リア右側)	●	●			
	オートエアコンディショナー	●	●		●	
	マニュアルエアコンディショナー	●	●	●		●
	ミスト機構付間欠フロントワイパー	●	●	●	●	●
	可倒式大型アームレスト付フロントベンチシート	●	●	●	●	●
	チップアップ&ダイアダウン機構付リアシート(6:4分割式)	●	●	●	●	●
インテリア	シート地(ディンプル調)	ジャージ	ジャージ	ジャージ	ジャージ	●バニティミラー付サンバイザー(運転席側&助手席側)
	本革巻ステアリングホイール					●タコメーター
	運転席ハイトアジャスター	●	●			●カード&チケットホルダー(運転席側サンバイザー)
	3個メーター	●ホワイト	●ホワイト	●ホワイト	●ホワイト	●イグニッションキー抜き忘れ警告ブザー
	マニュアルシフトモード表示灯&シフトインジケーター	●	●	●	●	●ライト消し忘れ警告ブザー
	助手席用ドリンクホルダーイルミネーション					●燃費表示機能付トリップメーター
	センターパネル	●メタル調	●メタル調	●メタル調	●メタル調	●燃料残量警告灯
	センターパネルサイドガーニッシュ	●メタル調		●メタル調		●運転席用ドリンクホルダー
	メタル調センターパネルサイドガーニッシュ(ハイグロスタイプ)		●		●	●助手席用ドリンクホルダー ●ドライバズポケット
	クロームメッキATセレクトレバーボタン&エアアウトレットノブ	●	●	●	●	●助手席シートバックポケット(ファスナー式インナーポケット付)
エクステリア	クロームメッキ・インナードアハンドル(フロント)	●	●	●	●	●カーゴフック(4カ所)
	メタル調パワーステアリングスイッチパネル(運転席&助手席)		●		●	●カーゴルームランプ
	ブレインボード付カーゴ	◎(Cキット)	◎(Cキット)	◎(Cキット)※3	◎(Cキット)※3	●ダブルフロントドアポケット(運転席側&助手席側)
	クォーターリッド(左右)	◎(Cキット)	◎(Cキット)	◎(Cキット)※3	◎(Cキット)※3	●フロントドアアームレストポケット(助手席側)
	カーゴネット	◎(Cキット)	◎(Cキット)	◎(Cキット)※3	◎(Cキット)※3	●リッド付カーゴサイドライニングポケット(Wタイプは右側のみ)
	AC100V電源	◎(Cキット)	◎(Cキット)	◎(Cキット)※3	◎(Cキット)※3	●カーゴサイドトレイ(左右)
	後席アンダートレイ	◎(Rキット)※6	◎(Rキット)※6	◎(Rキット)※7	◎(Rキット)※7	●リアシート用ボトルホルダー(左右)
	アクセサリソケット(インストールメントパネル、DC12V)	●	●	●	●	●テールゲートフック×2
	フロントマップランプ	●	●	●	●	●灰皿(フロント)
	全面高熱線吸収UVカットガラス	●	●	●	●	●コンビンフック(助手席シートバック)
足まわり	プライバシーガラス(リアドア/テールゲート)	●	●	◎(Aキット)	◎(Aキット)	●ボディ同色バンパー
	ボディ同色アウトードアハンドルケース	●	●	●	●	●ボディ同色リアライセンサーガーニッシュ
	ボディ同色サイドシルガーニッシュ	●	●		●	
	メッキモール付フロントグリル		●		●	
	ルーフレール	◎(Rキット)※6	◎(Rキット)※6	◎(Rキット)※7	◎(Rキット)※7	
	マイクロアンテナ	●	●	◎(Aキット)	◎(Aキット)	
ホイールサイズ	14x5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> JJ	14x5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> JJ	14x5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> JJ	14x5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> JJ	14x5 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> JJ	●フロント・ベンチレーテッドディスクブレーキ
フルホイールキャップ	●		●			●185/65R14 86Sスチールラジアルタイヤ
アルミホイール		●		●		

※1 ディスチャージヘッドライトとのセット装着となります。 ※2 ディスチャージヘッドライトとAキットとのセット装着となります。 ※3 Aキットとのセット装着となります。 ※4 AM/FMチューナー付CDプレーヤーとの同時装着はできません。ホンダ・DVDナビゲーションシステムのCDプレーヤーはナビゲーションシステム一体型となります。CDプレーヤーは音楽CDと地図DVDの兼用となります。従ってナビゲーション表示中は音楽CDの再生はできません。 ※5 ホンダ・DVDナビゲーションシステムとの同時装着はできません。 ※6 Cキットとのセット装着となります。 ※7 AキットとCキットとのセット装着となります。

■メーカーオプションは組み合わせによっては同時装着できない場合がございます。また他の複数のメーカーオプションとセット装着になる場合がございます。  
■本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

主要諸元

# SPECIFICATIONS.

タイプ	W		A		Y	
	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD
車名・型式	ホンダ・LA-GK1		ホンダ・LA-GK2		ホンダ・LA-GK1	
トランスミッション	ホンダマルチマチックS(自動無段変速機)[フロスマテック]		ホンダマルチマチックS(自動無段変速機)[フロスマテック]		ホンダマルチマチックS(自動無段変速機)[フロスマテック/7スピードモード付]	
全長(m)	●		●		●	
全幅(m)			4.110			
全高(m)			1.695			
ホイールベース(m)	1.740<1.740>	1.760<1.760>	1.705<1.740>	1.725<1.760>	1.705	1.725
寸法・トレッド(m)前/後			2.740			
重量・最低地上高(m)			1.460 / 1.440			
乗車定員			0.155			
車両重量(kg)	1,260	1,310	1,240	1,300	1,230	1,290
	ルーフレール装着車	1,270	1,330	1,240	1,300	—
	サンルーフ装着車	1,280	1,330	1,260	1,320	—
	ルーフレール+サンルーフ装着車	1,290	1,350	1,260	1,330	—
乗車定員(名)			5			
客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ			1.935/1.425/1.360(サンルーフ装着車1.285)			
エンジン型式			L15A			
エンジン種類・シリンダー数及び配置			水冷直列4気筒横置			
弁機構			SOHC チェーン駆動 吸気2 排気2			
総排気量(cm <sup>3</sup> )			1,496			
内径×行程(mm)			73.0×89.4			
圧縮比			10.4			
燃料供給装置形式			電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)			
使用燃料種類			無鉛レギュラーガソリン			
燃料タンク容量(ℓ)			42			
最高出力(kW[PS]/rpm)*			81[110]/5,800			
最大トルク(N・m[kg・m]/rpm)*			143[14.6]/4,800			
燃料消費率(km/ℓ) 10・15モード走行(国土交通省審査値)	17.2(16.0)★	15.2★	17.2★	15.2★	17.2★	15.2★
主要燃費向上対策			可変バルブタイミング/電動パワーステアリング/自動無段変速機(CVT)			
最小回転半径(m)			5.3			
変速比	前進(自動無段変速モード時)		2.367~0.407			
	7スピードモード時 <sup>①</sup>		1速 1.850		—	
	②7速オートシフトモード		2速 1.280		—	
	③7速マニュアルシフトモード		3速 0.980		—	
			4速 0.780		—	
			5速 0.640		—	
			6速 0.540		—	
			7速 0.470		—	
動力伝達・後速			4.226~2.367			
走行装置	6.880	前6.880 後2.533	6.880	前6.880 後2.533	6.880	前6.880 後2.533
ステアリング装置形式			ラック・ピニオン式(パワーステアリング仕様)			
タイヤ(前・後)			185/65R14 86S			
主ブレーキの種類・形式	前		油圧式ベンチレーテッドディスク			
	後		油圧式リーディング・トレーリング			
サスペンション方式	前		マクファーソン式			
	後		トーション・バー式			
スタビライザー形式(前/後)	車軸式	ド・ディオン式	車軸式	ド・ディオン式	車軸式	ド・ディオン式

<>内はマイクロアンテナおよびルーフレール装着車(セット装着の場合も含む、Wタイプのマイクロアンテナは標準装備)。《 》内はルーフレールおよびサンルーフ装着車(セット装着の場合も含む)。  
※7スピードモード時の各変速ポジションにおける代表的な変速比です。

■\*はネット値です。「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。 ■新単位として、出力は「PS」から「kW」に、トルクは「kg・m」から「N・m」に切り替わっています。  
■燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。  
★モビリティオ スパイクは全車、グリーン税制(低燃費・低公害車の普及促進優遇税制)の対象となります。 ■主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数値。  
■MOBILIO、SPIKE、G-COIN、INTER NAVI SYSTEM、PGM-FI、VTEC、フロスマテック、ホンダマルチマチックは本田技研工業株式会社の登録商標です。  
■ULTRA CARGO(ウルトラカーゴ)は本田技研工業株式会社の商標です。 ■製造事業者:本田技研工業株式会社

■三面図

FF サンルーフ/マイクロアンテナ/ルーフレール非装着車 単位:mm

